

全国10カ所の工場制服を一新。 「ものづくり」の精神を表現したデザインに

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役社長：井上強一）は、創業65周年記念の一環として、工場で着用する工場制服の上着、ズボン、作業帽を一新しました。

クリナップでは10月5日の創業記念日を機にこの9月末より、全10カ所の工場（福島県いわき市：8工場、岡山県勝央町及び津山市：2工場）社員が、新デザインの制服を着用しています。全工場で一斉に制服を一新することにより、さらに生産に従事する社員のマインドを高め、より良いものづくりを行います。

新制服のデザインは、「技術・品質、伝統」を基盤としたプロフェッショナルなものづくりを表現するため、ステンレスキッチンのカラーイメージであるライトグレーを基調にしました。さらにダークグレーのアクセントで、最高級システムキッチン「S.S.」のクラフツマンワークトップを彷彿とさせ、高品質、ものづくりの技術への揺るぎない信頼感を表現しました。

クリナップはこれからも、技術、品質、伝統を基盤としてもものづくりに邁進し、より良い商品を提供してまいります。



〈新工場制服イメージ〉

機能性と安全性、保温性を考慮し、夏服（半袖、長袖）と、冬服（長袖）の3パターンの上着を用意。

画像はこちらから取得できます→<http://cleanup.jp/press/>